



藤の里だより

2023年6月1日

(社福)大阪水上隣保館

認定こども園藤の里保育園

新年度が始まって早2ヶ月が経ちました。どのクラスに行っても、4月当初より落ち着いているのがわかります。その落ち着きの基盤となるのが何といたっても担任との信頼関係です。クラスの先生たちとの関係ができてきているので、時々お部屋に行く私にも安心して甘えに来てくれます。年齢的にそれが特に顕著なのが1歳児です。用事でうさぎ組に行くと、「抱っこして」「絵本読んで」「遊んで」とたくさんの子たちが囲んでくれます。

しかし、一通り遊んで帰ろうとしても中々帰してくれないのが1歳児。そこから「もっと抱っこ・絵本・遊んで！」攻撃のオンパレード。もう一通り遊んでバイバイを告げたときの、あの残念そうな顔に泣き始める子。新生活が始まってまだ2ヶ月なのに、こんなに人を信頼し、愛着を持ち、成長している子どもたちと、その力を引き出している担任にひれ伏すばかりです。(木村)

お知らせ

【6月行事予定表】

日	曜日	行事
5	月	English(にじ) 幼児組保育参観・個人 懇談開始(30日まで)
8	木	幼児たいいく
12	月	English(ほし)
14	水	検尿予備日(幼児のみ)
15	木	幼児たいいく
19	月	English(そら)
21	水	内科検診
22	木	幼児たいいく
28	水	歯科検診
29	木	幼児たいいく



先月末をもって園駐車場の契約は終了しました。登降園は徒歩・自転車
をお願いします。尚、本日より園内の
駐輪場を開放いたしますので、ご利用
ください。



今月の1枚(にじホーム)

【7月行事予定表】

日	曜日	行事
3	月	English 乳児組保育参加・個人 懇談開始(28日まで)
4	火	プール開き
6	木	幼児たいいく
7	金	七夕まつり
10	月	English
13	木	幼児たいいく
20	木	幼児たいいく
22	土	デイキャンプ(5歳児)
24	月	English
27	木	幼児たいいく
29	土	デイキャンプ予備日



こちら園長室です



早くも梅雨入りしましたね。お部屋での遊びが多くなる時期ですが、季節を活かした遊びを楽しみたいものです。時には水たまりに触れてみたり、レインコートを着て雨の中の散歩などしてみるのもいいですね。

さて、今回は行事について改めてお伝えしたいと思います。今月から幼児組の保育参観が始まります。限られた時間ではありますが保育園生活を見ていただけます。できるだけ普段通りの姿をみていただくために、保護者さんのご配慮をお願いします。

7月は乳児の保育参加です。こちらは実際に保育に参加していただけます。担任と一緒におもちゃを替えていただいたり、保育園のおもちゃで子どもさんと遊んでいただけます。保育参観も保育参加も写真や動画の撮影はおやめいただき、子どもの姿をしっかりとご覧いただきたいと思ひます。このように乳児幼児共に年に2回づつ(乳児は2回とも保育参加、幼児は保育参観と保育参加)、保護者の方に保育を見ていただく機会を設けていますが、最低でも1回はご参加ください。

個人懇談については乳児、幼児共に年2回行っています。懇談は0、1、3、4歳児は、最低年1回、2歳児、5歳児は2回ともご参加ください。子どもの成長を分かち合い、気になることがあれば共有したいと思います。

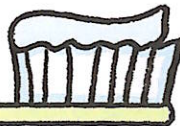
もちろん、いつでも相談や参観はお受けしていますので、担任までお声がけください。



ほけんだより 6月号

あじさいがきれいに咲く季節となりました。この時期は、急に暑くなる日があったり、肌寒い日があったり、と体調を崩しがちです。バランスのよい食事や睡眠をしっかりととり、元気に過ごしていきましょう。

虫歯予防デー



虫歯を予防するためには、やはり歯みがきが一番大切です。お子さまが歯みがきをした後は仕上げみがきを行い、虫歯を予防しましょう。また、ご飯を食べる時はしっかりとかんで食べる習慣を付けましょう。肥満予防となるだけでなく、唾液がたくさん出ることによって口の中を洗い流し、虫歯を防いでくれる役割があります。



歯みがきのポイント

- ひざの上に子どもの頭を乗せ、寝かせみがきをします。
- 鉛筆と同じように歯ブラシを持ち、軽い力でみがきます。
- 奥歯の溝、歯と歯ぐきの間、歯と歯の間、歯の裏は特に丁寧にみがきます。
- 前歯は歯ブラシを90°にあててみがきましょう。
- 歯と歯ぐきの間は歯ブラシを45°にあてましょう。虫歯ゼロの健康な歯を目指して、1本ずつ丁寧にみがいていきましょう！



梅雨の時期の注意点

■脱水

汗をかいて水分不足になると脱水になる事が多いです。こまめにすることが大切です。(水がおススメです)

■事故

雨の日は傘をさすことで視界が悪くなり、事故の危険性が高まります。また、雨で滑りやすく、転びやすくなりますので十分に注意してください。

■かぜ

蒸し暑さから汗をかくことが増えますが、朝夕は気温が下がり寒くなります。汗をかいたらすぐに着替え、寒くなったなら上着などで体温調節を行うようにしてください。

紫外線対策

一昔前は、太陽の光を浴びて日焼けをするのは健康によいとされてきましたが、現在では過度の紫外線を浴びると肌に悪影響を及ぼすことが認知されてきています。屋外で遊ぶ機会の多い子どもにこそ、しっかりと紫外線対策を行いましょう。

日焼けの予防法

普段から帽子をかぶる習慣を付けたり、日差しの強い季節はUVクリームを塗ったり、UV加工を施した服を着用するなどの対策をしましょう。それでも日焼けをしてしまったら、冷やしたタオルなどで患部をしっかり冷やしましょう。





晴れたり雨が降ったりと天気の変り変わりが多く、雨の日が増えて梅雨を感じる季節になりました。天気の良い日は担当と一緒に園庭まで散歩に出て砂や花などの自然に触れる姿や、テラスに出てハイハイでボールを追いかけて元気に体を動かして遊んだり、暖かい日差しやそよ風に気持ちよさそうに日向ぼっこをしたりして過ごしています。梅雨に入ると室内で過ごすことが多くなりますが、園内散歩や室内でも十分に体を動かして遊ぶことができるように工夫して、楽しく過ごせられるようにしていきたいと思います。

また、気温・湿度が共に上がり汗ばむ季節になってきました。こまめに水分補給を行い子どもたちが快適な環境の中で気持ち良く、健康に過ごすことができるように気をつけていきたいと思いますので今月もよろしくお願い致します。

今月のねらい

- ・探索を楽しみながら興味のある物に触れたり、体を動かして遊ぼうとしたりする。
- ・安心できる環境の中で食べる事に意欲を持ち、楽しみながら食べようとする。



『いっしょにいるのってたのしいね♪』

保育園での生活が始まってもう2ヶ月が経ちました。2ヶ月前は泣いていた子どもたちもすっかり保育園に慣れてくれ、子どもたちの笑顔がたくさん見られるようになり嬉しく思っています。周りの友だちにも少しずつ関心が出できました。近くにいるとお互いに顔を見つめてニコリと笑い合っただけで喜ぶ可愛い姿も見られます。はっきりとした会話をするわけではないですが、同じ場所で一緒に過ごす楽しさを少しずつ味わい始めていることを感じられます。

今後も同じ場所で一緒に過ごすことが楽しいと思う子どもの気持ちを大切にしながら関わっていききたいと思います。



『おいしいごはんをはやくちょうだい♡』

食事の時間は子どもたちにとって楽しみの1つで、おいしいと伝えてくれるように笑顔を見せてくれる子どもや、集中して食べる子どもなど様々な姿が見られます。担当が食事の用意を始めると“ごはん！！”という風に反応し、目をキラキラさせながら食事コーナーの扉につかまり立ちをして“早く〜”とアピールしながら可愛く待つ姿に、笑みを浮かべる日々です。

目を合わせながらまったりした雰囲気の中でミルクを飲んだり、「もぐもぐ」「あぎあぎ」などよく噛んで食事できるようにや、「おいしいね」など食事を楽しめるような言葉かけをしたりと、食べる事への意欲を大切にしたいと思えるような関わりをするように心がけています。

また、月齢や発達を理解しながらも子どもの様子や家庭での様子を聞いて離乳食を進めるようにし、適切な食材の硬さや大きさなどで食事できるように気をつけながら、一人ひとりに合った援助や関わりを深めていきたいです。（上杉）



6月 うさぎぐみ通信



2023年度 6月号

あっという間に春が過ぎ去り、季節は梅雨に移り変わりました。

気候の変化はありますが、部屋の換気、掃除、消毒を行い、

子どもたちの体調に気をつけていきます！

雨の日はうさぎ組のお部屋やホールを活用し、楽しんで過ごしていきたいと思ます♪

今月の目標

- ・食べることに興味を持ち、楽しんで食べる。
- ・探索活動を十分にし、興味のある遊びを楽しむ。

スプーンについて...

スプーンについて、色々ご心配な事はないですか？けれども安心してください。時期が来れば必ず持てるようになります。うさぎ組の給食では、机に、子ども用スプーンと介助スプーンが個々に置かれてます。4月当初ある1人のお子様についてお伝えします。私が介助スプーンを使ってお口におかずをいれりと、ジッと介助スプーンを見つめていました。私は、いつもの声掛けをしました。「長いスプーンは、先生のだよ。」日々同じ言葉かけ、同じ環境でのお食事を、うさぎ組では心がけています。今では、そのお子様は、自分のスプーンを持って食べる日々が増えてきました。ゆっくりと、お子様の成長を見守っていきたいと思ます。ご家庭でも楽しいお食事を進めてあげてくださいね。(松井)

にんじんさんも
たべれよよ...



ひとりぞい
食べれよよ...



ごちそうさま
しようかな...



あー汁の
あかいわり
まだかな...



みんなぞい
食べるとおいしいね

手遊び

うさぎ組では「あんぱんしょくぱん」や「りんごがコロコロ」などさまざま手遊びを楽しんでいます！手遊びを始めると、一緒に歌ったり、仕草を真似したりしながら思い思いに手遊びを楽しむ子どもたち。手遊びが終わると「もう一回して！」と伝えてくれて、そのたびにどんどん手遊びの輪が広がっていきます♪自分の気持ちを少しずつ仕草や言葉で伝えられるようになってきた姿に日々成長を感じています。これからも子どもたちが自ら気持ちを伝えたいと思えるように関わっていきたく思ます！

お知らせ

- ・登園時と日中の気温差がある時期になりました。気温に合った洋服で過ごせるように、薄手の長袖と半袖、両方のご用意をよろしくお願いいたします。





きりんぐみ通信



2023年度 6月号

春が過ぎ去り、あっという間に季節は梅雨に移り変わりました。
気候の変化はありますが、体調管理に気を付けながら今月も楽しんで過ごしていきたいと思ひます。

今月のねらい

- ・梅雨期を健康で快適に過ごす
- ・身の回りのことに興味を持ち、自分でやってみようとする。

雨の日には、子どもたちがダンゴムシに興味を持っていることから製作を楽しみました。ダンゴムシの写真をみると、「ダンゴムシだー！」と大騒ぎです。紙皿にクレヨンでお絵描きをして、その上から絵の具を重ねました♪「この色にする！」と好きな色のクレヨンを選び、紙皿に描くときにはフチがギザギザしていて、描くとカタカタするのが楽しい子どもたち。絵の具はクレヨンをはじくのでクレヨンで描いたところを何回も筆で塗っていました。個性あふれるオリジナルのダンゴムシが出来上がりましたよ☆

子どもたちが興味を持った自然物を製作や遊び等に用いて保育を行っています。これからも子どもたちの興味・発見を大切にしていきたいと思ひます！



園庭でサツマイモのツルを植えました！ツルを見た子どもたちは興味津々で、「やりたい！」「ツルを持ちたい！」とうずうずしながら楽しみにしてくれていた様子。実際にツルに触れてみると、「これがほんまにサツマイモになるのかな？」と不思議そうな表情で見つめていたり、砂場とは違った畑の土の感触を楽しんだり、土をかぶせるのが楽しくてスコップで沢山すくって持って来てくれる子がいたり…。ツルを植えてからは毎日水やりもしています。積極的に「水あげる！」とジョウロを持って来てくれ、水を入れるとこぼれないように両手で支えてそーっと畑まで運んでくれます。

今後も子どもたちと一緒に水やりをして、サツマイモを収穫できる日が待ち遠しいです☆(山本)



◎7月から始まる水遊びについては
後日おたよりでお知らせします。



そらホーム通信

時間というのは早いもので、新年度が始まってからあっという間にじめじめとした梅雨の時期がやってきましたね。そらホームの子どもたちは毎日元気いっぱい遊んで、給食もモリモリ食べています。どのホームにも負けない子どもたちの食べっぷりが元気の源！今月も風邪に気を付けて元気に過ごしていきましょう♪

今月のねらい

3歳児→様々な家があることを知る・生活の流れに慣れ、自分の出来ることを自分でしようとする

4歳児→家の中の部屋の名前や役割について知る・生活の流れが分かり、丁寧に身の回りのことを行う。

5歳児→様々な家の形や役割に興味関心を持ち、気付きや発見を伝え合う・友だちと相談して一緒に遊ぶことを楽しむ



5月のテーマ【はる】

ぽかぽかと暖かくなり、子どもたちが大好きな虫たちが活動する季節になりました。そらホームでは実際に飼育している生き物たちの力を借りながら、春ってどんな季節かな？春って何？とみんなで考えていきました。

サークルタイムでは実際にアゲハ蝶の幼虫と蛹を比較したり、羽化したてのカブトムシを観察しながら話し合い【春って花がいっぱい咲いてあったかい！】【ダンゴムシが出てきたら春ちゃう？】【寒い時より蝶々たくさん飛んでる！】と沢山の【春】に気付いた子どもたち。



そんな子どもたちと5月26日、春を探しにみんなで遠足に行ってきました！遠足ではバディになって春に咲く草花や虫たちを沢山見つけることが出来ました。タンポポの綿毛を飛ばしてみたり、シロツメグサを集めて花束を作ったり、沢山飛んでいたモンシロチョウを追いかけたり…子どもたち一人ひとりが春を満喫しているとても楽しい遠足になりました☆

ちようちょ…とれたかな？



みんなで春を見つけたよ～！！



おはな、たくさんつめたね～！



石原

先月は日中の寒暖差の激しい日が多くありましたね。

子どもたちは園庭でダンゴムシ探しや虫網を使ってチョウチョを追いかけるなど、たくさん体を動かして活動しています。室内でも、粘土遊びを通して自分たちのイメージしたものを作ったり、友だちと一緒に積み木を積み上げたりと楽しんでいます。これから、暑い日が多くなりますが、水分補給をしっかりと行い体調管理に気をつけながら、今月も楽しんで過ごしていきたいと思います！

☆ 今月のねらい ☆

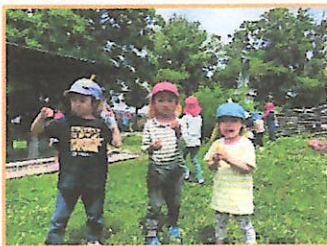
- 3歳児：
 - ・様々な家があることを知る
 - ・生活の流れに慣れ、自分の出来ることを自分でしようとする
- 4歳児：
 - ・家の中の部屋の名前や役割について知る。
 - ・生活の流れが分かり、丁寧に身の回りのことを行う。
- 5歳児：
 - ・様々な家の形や役割に興味関心を持ち、気付きや発見を伝え合う
 - ・友だちと相談して一緒に遊ぶことを楽しむ

5月のテーマ【春】

今月のテーマは『春』です。園庭でもダンゴムシを中心に春の昆虫たちが多く見られ、サークルタイムで昆虫の絵カードを見せると「これは〇〇むし！」「この虫、前捕まえたことあるで！」など様々な声を聞きます。

先日の高槻城公園への『春の遠足』では“春探しカード”を使って、少人数のグループで公園内を回って昆虫や生き物以外の草花にも触れました。『春探しカード』を見ながら子どもたちは「あっちで見たで！いこ！」と異年齢のバディーの手を繋いで行き「みつけた！！」「めっちゃいっぱいある！」とテンションも高くなり、数本集めてミニ花束を作ったり、指輪にしてみたりすると喜んでいました。時々、バディーの事を忘れて先に行くこともありましたが…(笑)今回、春のテーマを通して昆虫の事はある程度知識はあったのですが、草花には触れる機会も少なく興味を持って探したり花束や指輪など自然ならではの遊びを楽しんでいました。これからも、自然に触れ合う機会を作って行きたいと思います。

(杉井)



～すくすく成長している子どもたち～

子どもたちは日々の生活の中で掴む、バランスをとる、握る、積み上げる、順番に並ぶ、友だちのしていることをマネするなど様々なことをたくさん体験しています。

友だちとの関わりも増えると同時にぶつかり合うこともあります。友だちの思いを聞いたり自分の意見を言ったりすることで、相手にも気持ちがあることを学んでいます。担任は一つひとつの事に寄り添い、耳を傾け、共感しながら子どもたちの成長の援助をしていき楽しんで過ごすことを目指したいと思います。





にじホーム通信

2023年度

6月号

あつという間に春が過ぎ去り、晴れたり雨が降ったりと天気の変り変わりが多い時期ですね。梅雨のじめじめした雰囲気吹き飛ばすほど、園庭でも室内でもたくさん楽しんであそんでいきたいと思います！今月は保育参観もありますので、いつもの子どもたちの様子を見てもらえることも楽しみにしています♪

○今月のねらい○

- 3歳児：・様々な家があることを知る
・生活の流れに慣れ、自分の出来ることを自分でしようとする
- 4歳児：・家の中の部屋の名前や役割について知る。
・生活の流れが分かり、丁寧に身の回りのことを行う。
- 5歳児：・様々な家の形や役割に興味関心を持ち、気付きや発見を伝え合う
・友だちと相談して一緒に遊ぶことを楽しむ

○プロジェクトテーマ○

- 5月：春
- 6月：家



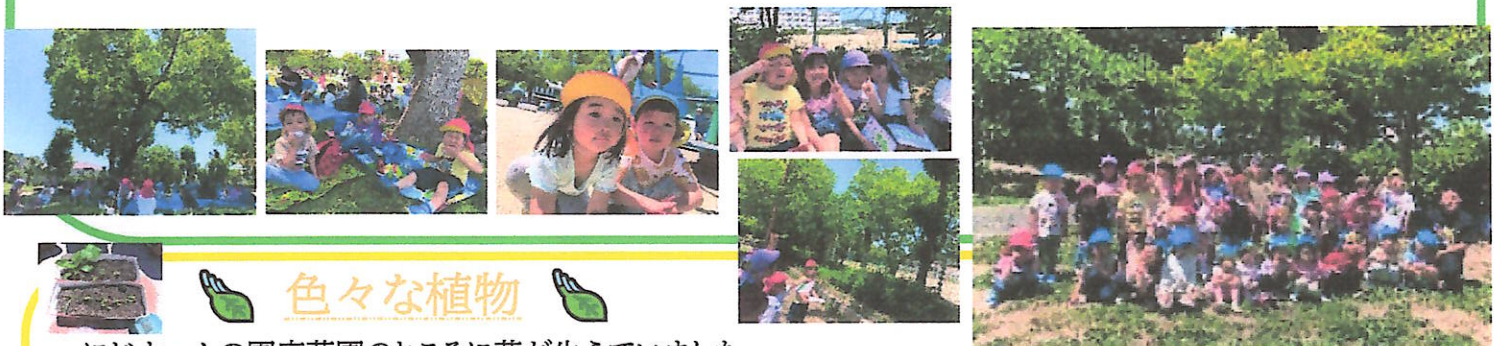
城跡公園に行ってきました！



5月24日はにじホームさんの遠足日🍀最初に遠足のお話をした時から毎日「明日行く!?」「今日？」と楽しみにして、当日はおにぎり弁当や遊具はもちろんですが、葉っぱ探しも楽しみました！葉っぱ探しは事前に園で準備していたので、準備から張り切っていたにじホームさんでした(笑)

葉っぱ探しは、散策カードの裏に貼ってある葉っぱの形と同じ物を見つけたら、自分の木にその形を貼ることが出来るというゲームのようなものです(^.^)この葉っぱは子どもたちが緑と黄緑の絵の具で塗った画用紙から切り取ったもので、唯一無二の葉っぱになっています♪見つけられる数や意気込みは子どもそれぞれでしたが、みんな上や下を見回し、葉っぱ以外のお花や池、遊具なども見つけて喜んでいましたよ！

今回の遠足はお休みだった子もいたので、また園内でも葉っぱ探しを楽しみたいと思います。その時はまた、城跡公園とは違う葉っぱにも気付き、今後は色が変わっていくことにも気付いてくれるだろうと今から楽しみです☺



色々な植物

にじホームの園庭菜園のところに草が生えていました。

この草を数本お部屋に持って帰ると、絵を描こうというお話になりました。ボードに貼り付け、デッサンのようにお絵かきを楽しんでいたのですが、お昼寝のあと見てみるとカッタカラになっている草の姿が…。次の日、そのお話をサークルタイムで話し「どうしたら枯れなかったのか」と投げかけてみました。すると、「土に入れたらいいんじゃない？」との答えが。そこで、牛乳パックで鉢を作り、土を入れて小さな植木鉢を作り、水をあげて育ててみることにしました。水をあげたらどうなるか、あげなかったらどうなるのかということと一緒に経験していきたいと思います！



(佐々木)